

放送番組審議会

2020年度 第2回 放送番組審議会議事録

日時

2020年11月25日（水）14：30～15：30

場所

とうしん学びの丘“エール”会議室

放送番組審議委員出席者

多治見商工会議所 専務理事	宮浦 哲也 様
多治見市役所 企画部 秘書広報課 課長	伊藤 香代 様
土岐市役所 市長公室次長兼秘書広報課 課長	林 寛 様
瑞浪市役所 企画政策課 課長	梅村 修司 様
瑞浪青年会議所 理事長	伊藤 太一 様
	眞武 美奈子 様
	中嶋 智恵美 様

計7名

事務局

代表取締役社長	福村 郁夫
常務取締役	倉地 公彦
放送部 部長	福富 正浩
	G長 大西 明子
	係員 岡村 友博
	係員 加藤 久美

議 事

1. おりべネットワーク株式会社 代表取締役社長挨拶
2. 委員長挨拶 開会宣言
3. 報告事項
 - ① 運動会「輝くみんなに金メダル」翌日放送の実施報告
 - ② 「多治見市民病院からのお知らせ」放送報告
 - ③ 岐阜県高等学校総合体育大会（水泳・ボクシング）放送の実施報告
4. 審議事項（番組視聴）
 - 1）こちら多治見警察署 [10分] (10/3放送分)
 - 2）多治見市政番組 ～きらめき未来予想図～ [5分] (10/10放送分)
 - 3）おりべ情報局コーナー 「3市の謎の建造物大調査」
[8分×3本] (7/11・8/8・9/19放送分)

審議事項（番組視聴）

こちら多治見警察署 [10分]

<伊藤香代委員>

警察官が身近に感じられる番組でした。騙されないという自信があっても、詐欺の手口が巧妙だという事が分かって注意喚起になったと思います。

<林委員>

騙されたふり作戦という詐欺の手口が紹介されていましたが、これは自分でも騙されてしまうと思い、高齢者などはもっと危険だと感じたので母親に見せた程です。一人暮らしの方にはそんな機会が無いと思うので広く知ってもらいたいです。

<梅村委員>

警察官の漫才からは一生懸命さが伝わってきました。詐欺は巧妙化して被害が減りません。お年寄りに周知するために必要な番組です。

<伊藤太一委員>

巧妙な手口について具体的に事例を挙げていたので分かりやすく啓発になると思いました。漫才はほほえましくてほほのほのしました。警察官が演じているという点をもっとアピールすると良いと思います。

<中嶋委員>

詐欺が多発していますので良い内容だと思います。漫才には色々な詐欺のパターンが出てきましたが、テロップを出すなどして、文字と言葉で訴えるとより分かりやすいと思います。

<眞武委員>

詐欺の手口がもっと巧妙化してくると被害者は高齢者だけに留まりません。漫才の際にテロップを出すとお年寄りの目にも訴える事が出来て良いと思います。

<宮浦委員長>

良い番組だと思います。手口が巧妙化している事を高齢の父母に説明するのにびったりでした。

【事務局】

漫才をしてくださった警察官は啓発のために県内を回っている方たちで、以前ニュース取材の時に知りました。効果音などは入れたのですが、テロップで補足はしていませんでした。楽しく啓発できるので、改善していきたいと思います。

多治見市政番組 ～きらめき未来予想図～

<眞武委員>

4つの施策が分かりやすく説明されていました。「やくも」がアニメ化されるとの事ですが、高校生が主人公なので、コロナ禍でやりたいことがやれずに目標を見失っている生徒たちの良い機会になればと思います。

<中嶋委員>

市長がゆっくり、丁寧に語りかけるので分かりやすく施策を知る事が出来ました。

<伊藤太一委員>

古川市長が自らPRするので、市政が身近に感じられる良い番組だと思います。土岐市、瑞浪市もぜひ市長がPRしてほしいです。

<梅村委員>

市長がチラシを持って訴えるなど好印象を持ちました。地域懇談会もコロナ禍の中開催が難しいため、効果があるのであれば瑞浪市も検討したいと思います。

<林委員>

古川多治見市長は視聴者へカメラ目線で訴えるなどお上手ですね。コロナの対策として無線で土岐市長のメッセージを放送した事がありましたが、市民の反応はとても好意的でした。市長自らが情報発信する事はとても効果があると思います。

<伊藤香代委員>

内容はその月の広報誌とリンクさせていまして、わが市長はテイク1で収録を終えます。直接市長の言葉で施策を伝える貴重な機会となる番組で、懇談会も無いため良い機会をいただいていると思います。

<宮浦委員長>

本当に古川多治見市長は原稿もいらなくらい上手に訴えかけられますね。

【事務局】

「多治見市政番組～きらめき未来予想図～」は放送しはじめて2年目となる番組です。5分尺なのですが、毎回市長が自ら時計を見ながら5分ピッタリにお話していただいています。使用するフリップ等は広報の方が用意していただき、背景の置物なども毎回変えて下さっています。市民に市長の言葉を直接伝える事の出来る意義ある番組だと思っています。

おりべ情報局コーナー「3市の謎の建造物大調査」

<伊藤香代委員>

出てきた建造物はほとんど意味を知らなかったので面白く見ました。市外の人に見てもらい建造物を目当てに観光に来ていただけるようになると良いと思います。

<林委員>

興味深く見ました。ドラゴン21は地域のコミュニティが元気だった当時の映像が挟んであったので良かったと思います。土岐の建造物も面白かったです。

<梅村委員>

神明峠の建造物は私も前から気になっていたのですが、クイズを考えながら解明していくという工夫が良かったです。当時は力を入れて制作しても時が経つと忘れさられてしまいますが、地域のモニュメントはこうやって作られたのだと思ひ起させられます。ネタに苦労するかと思いますが、大変面白い取り組みだと思います。

<伊藤太一委員>

瑞浪の建造物は、いつも駅前で見にはしていましたが、何だろうと思ひながら考えた事はありませんでした。ドラゴン21はまちの人が制作したことを知らずもっと深く取り上げても良かったかと思ひました。

<中嶋委員>

クイズ形式が良かったですね。どの建造物も以前から気になっていたものだったし、ナレーションも工夫して面白さをアップさせていました。公共にあるものなので問題ないとは思ひますが、タイルアートに記載されているフルネームが映っている点が気になりました。

<眞武委員>

目のつけどころが面白いです。気になってはいても自分では調べないし、一般の人間では調べられない機関から情報を得て深い所まで探ってくれて。ナレーションも良かったです。資料を提供してくれた人の心を代弁しているかのようでした。今後も続けて欲しいです。

<宮浦委員長>

バブル期の建造物が残っているので、つなぎ合わせてそのストーリーを見せると観光資源になるかもしれません。古いものを壊すのではなく古民家再生に見るように今あるものを上手く利用してスポットを当てると面白いと思ひます。

【事務局】

コロナ禍のため予定していた取材が中止になり急遽企画したコーナーでした。企画・ナレーションは入社2年目のスタッフが担当しています。皆様のご意見を今後の番組制作に反映させていきたいと思ひます。ネタはあるかというご心配をいただきましたが、探し出してシリーズを続けていきたいと思ひます。気になる情報がありましたら是非教えて下さい。

以上